

## 中学校 社会科 部会

部会長 赤池中学校 校長 白石 俊幸  
実践者 糸田中学校 教諭 奥村 利恵

### 1 研究主題

思考力・判断力を高める社会科教科指導の工夫

～自分の考えを書く活動と他者との意見交流活動を通して～

### 2 主題設定の理由

#### (1) 社会の要請から

新学習指導要領での社会科の目標は、「国家・社会の形成者として必要な公民的資質の基礎を養う」ことである。その目標実現のために、社会的事象に関心をもって多面的・多角的に考察し、公正に判断する能力と態度を養い、社会的な見方や考え方を成長させることが求められている。現代社会が、情報化や国際化により急激に変化し多様化している中で、これからの社会を担っていく子どもたちには、社会的事象を単なる知識として丸暗記するだけにとどまらず、知識を活用し、自分の考えを持つ力が必要である。以上の理由により、生徒の思考力・判断力を高めることが必要であると考え、本主題を設定した。

#### (2) 生徒の実態から

生徒を取り巻く家庭環境・教育環境も、必ずしも恵まれているとは言えない状況にあり、平成23年度の福岡県学力実態調査の結果によると、筑豊教育事務所管内の平均正答率は、県全体に比べ「知識」「活用」とともに、7ポイント近く低くなっている。その中でも特に「活用」に関する問題の平均正答率は、期待正答率を15ポイント近く下回っており、思考力に関わる社会的事象の特色をつかんだり、因果関係をとらえたりすることが苦手であると考えられる。

また、置籍校で生徒の意識調査を行ったところ、社会科の力をつけるためには暗記することが最も重要であると考え、生徒が全体の半数を超えており、判断力に関わる学んだことを根拠にして社会的事象に対する自分の考えを持つことが出来ていない。

以上の理由により、生徒の思考力・判断力には課題があり、効果的に高めていく必要があると考え、本主題を設定した。

### 3 主題の意味

「思考力」とは、ある社会的事象がその他の様々な社会的事象とどのようにつながっているのかを推理し、追求する力であると考え。

「判断力」とは、社会的事象を様々な視点から見つめ、その社会的事象の価値に対する自分の考えを持つ力であると考え。

また、社会的事象に対する価値判断を行うためには、様々な思考活動で社会的事象を把握することが必要不可欠であるため、「思考力」と「判断力」は相互に作用しあうことで高まっていくと考える。

#### 4 研究の目標

自分の考えを書く活動と他者との意見交流活動を取り入れた学習を通して、思考力・判断力の育成を試みる。

#### 5 研究仮説

学習過程において、次のような手だてをとれば、思考力・判断力の向上につながるであろう。

思考・判断の高まりを視覚的に捉えられる学習プリント  
ペア・グループ・全体などでの意見交流活動

#### 6 研究の計画

(1) 単元「日本国憲法と基本的人権」

(2) 単元の目標及び指導計画

##### 目標

人権に対する関心を高め、自他の人権を大切にしようする意欲を持つ。

日本国憲法で保障されている基本的人権や世界規模での人権に関する取り組みについて理解する。

人権に対する自己の考えを深め、考えた結果をまとめ、説明する。

##### 指導計画・評価計画

次	時	学習内容	社会的事象への 関心・意欲・態度	社会的な思考・ 判断・表現	資料活用の技能	社会的事象につ いての知識・理 解
1	1	人権思想のあゆみと 日本国憲法	人権思想の歴史 と日本国憲法の 人権尊重の精神 に関心を持って いる。 (様相・自己評 価)			我が国の日本国 憲法による基本 的人権の保障に ついて理解して いる。  (ワーク・テス ト)
2	5	自由権 ・精神の自由 ・生命、身体の自由 ・経済活動の自由	自由権について 関心を持ち、意 欲的に課題を追 求しようとして いる。 (様相・自己評 価)	自由権について、 具体的な事例に あてはめて考察 している。 (プリント)		

	<p>平等権</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・男女共同参画社会をめざして</li> <li>・部落差別、アイヌ民族への差別</li> <li>・バリアフリー社会</li> </ul>	<p>様々な差別をなくすための施策に関心を持ち、解決のための意欲を高めている。</p> <p>(様相・自己評価)</p>		<p>差別をなくし平等な社会を実現するための施策について追求し、考えたことをまとめたり発表したりしている。</p> <p>(ノート)</p>	
	<p>社会権</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生存権</li> <li>・教育を受ける権利</li> <li>・勤労の権利と労働基本権</li> </ul>	<p>社会権の内容がどのように充実してきたかを、社会の変化と関連させて意欲的に追求している。</p> <p>(様相・自己評価)</p>			<p>人間らしい生活を保障し、生存権をはじめとする権利から成り立っている権利が社会権であると理解している。</p> <p>(テスト・ワーク)</p>
	<p>人権の保障を実現するための権利</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・参政権</li> <li>・請求権</li> </ul>	<p>参政権や請求権などの、人権を実現し保障するための権利に関心を持っている。</p> <p>(様相・自己評価)</p>		<p>参政権獲得の歴史的な背景を調べるとともに、参政権行使をめぐる現在の課題についてまとめている。</p> <p>(ノート)</p>	
3	3	<p>知る権利・プライバシーの権利</p>	<p>社会の変化の中で補償が求められるようになった権利に関心を持ち、意欲的に追求しようとしている。</p> <p>(様相・自己評価)</p>	<p>知る権利やプライバシーの権利は、社会のどのような変化の中から求められるようになった権利であるか、考察している。</p> <p>(様相・ノート)</p>	

		環境権	環境権について 関心を高めている。 (様相・自己評価)		環境権の保障が 求められた事例 に対する自己の 考えを深め、そ の結果をまとめ たり説明したり している。 (様相・ノート)	
本 時		自己決定権	臓器移植に対す る自己の考えを 深めようとする 意欲を高めてい る。 (様相・自己評 価)	臓器移植に対す る自己の考えを、 交流活動を通し て深めている。 (様相・プリン ト)		自己決定権とは どのような権利 であるか理解し ている。  (プリント)
	4	1 人権尊重の国際的広 がり	国際的な人権問 題に関心をもち、 解決のための意 欲を高めている。 (様相・自己評 価)		自分たちが出来 る国際的な人権 問題のための解 決策について追 求し、結果をま とめたり、説明 したりしている。 (様相・ノート)	
	5	1 公共の福祉と国民の 義務	人権と公共の福 祉の関係につい て関心を高めて いる。 (様相・自己評 価)	公共の福祉によ り人権の制限が 行われる事例か ら、公共の福祉 の意義について 考察している。 (発言・ノート)		

## 7 授業の実際

### (1) 本時の指導観

本時は、ドナーカードに対する自己の考えを深める学習を通じて、自己決定権について理解することをねらいとする。意見交流活動を行うことで、他者の様々な意見に触れながら妥当な考察活動が出来るようにした。また、学習プリントの形式を工夫することで考察を高めることの良さも気付かせたい。

### (2) 本時の目標

ドナーカード（臓器提供）に対する自己の考えを、友達との交流活動を通して意欲的に深め、学習プリントに記入する。

自己決定権とは、誰の・何を保障する権利であるかを学習プリントに記入する。

### (3) 本時の展開

段階	学習活動・内容	資料 教具	留意点	形態	配時
導入	1 復習ゲームを行い、前時までの既習内容を振り返る。		学習の雰囲気を作ると共に、全員が既習内容を復習出来るように気をつけながら出題する。	一斉	5
	2 ドナーカード（臓器提供）についての説明を聞き、本時のめあてをつかむ。		実物のドナーカードを見せ、関心を高める。	一斉	10
展開	めあて 臓器提供に対する自分の考えをまとめよう				
	3 臓器提供に対する自分の考えをまとめる。 （1）自分の考えを学習プリントに記入する。 〔予想解答〕 ・臓器提供する ・臓器提供はしたくない ・分からない  （2）全体での意見交流		内容が複雑にならないように「臓器提供するか・しないか」に焦点を絞って考えさせる。  価値の揺さぶりを図れるよう、生徒の意見によって適宜資料の	個          一斉	5

	<p>(3) 最終的な意見をまとめる。</p> <p>[予想解答]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・みんなの考えを聞いて、臓器提供しようと思うようになった</li> <li>・やっぱり臓器提供はしたくない</li> </ul>	<p>提示を行う。</p> <p>他者の考えを尊重する態度を育成するため、意見の良いところを学習プリントに書きこめるようにする。</p> <p>自分の考えの深まりを実感出来るような、学習プリントの工夫を行う。</p>	<p>5</p> <p>個</p> <p>10</p>
<p>自己決定権とは、誰の・何を保障する権利でしょうか？</p>			
	<p>(4) 自己決定権とはどのような権利であるかをとらえる。</p> <p>[予想解答]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分で決める権利</li> <li>・自分の人生に関わる問題についての決定権を保障する権利</li> </ul>	<p>熟慮を重ね、他者の思いや考えを尊重した上で行使すべき権利であるにとらえさせるため、臓器提供に対する考えを深める活動を振り返らせる。</p>	<p>一斉</p> <p>10</p>
終末	<p>4 自己評価を行い、本時を振り返る。</p>	<p>本時の学習内容と自分の取り組み姿勢をふり返らせ、今後の学習活動に活かせるようにする。</p>	<p>一斉</p> <p>5</p>

# 学習プリント

公民学習プリント

**臓器提供意思表示カード**

【提供する1,2,3.の番号を○で囲んだ上で提供したい臓器を○で囲んで下さい】

1 私は、脳の提供に同意し、脳、心臓、腎臓、肺、肝臓、膵臓、小腸、大腸、脾臓、その他（ ）を提供します。

2 私は、心臓の提供に同意し、心臓、腎臓、肺、肝臓、膵臓、小腸、大腸、脾臓、その他（ ）を提供します。

3 私は、臓器を提供しません。

署名年月日： 年 月 日

本人署名(自筆)： \_\_\_\_\_

家族署名(自筆)： \_\_\_\_\_

めあて  
臓器提供に対する自分の考えをまとめよう。

1 私は ( ) ので、  
臓器提供を  します  しません

付けかわえたい・参考にしたい意見や考えを書きましょう。

- 救える命があるなら提供したい
- 死んでしまえば使えない
- 少ない理由がないから
- 日本で臓器提供を待っている人約1万3千人

組 番 氏名 ( )

2 死んだ人を燃やしたら臓器は燃えてなくなるので捨てるのと一緒だと思う。  
捨てるくらいなら少しでも人の役に立ち、  
救える命を救いたい!

臓器提供を  します  しません

☆ 自己決定権 とは 自分 の (だれ) 生き方やライフスタイルを決める自由 を (何) 保障する権利である

## 8 成果と課題

ほとんどの生徒が、初発の感想よりも長い文章で詳しく自分の考えを書くことが出来ていた。授業後の感想でも、「最初は自分には関係ないと思っていたけど、今日の授業を通して自分の意見を決めることが出来た。自分で意見を決めたから、自己決定権が大切なものだ理解することが出来た。」「みんなの考えも知れて、自分の考えもまとめられたので楽しかった」など、社会的事象に対して価値判断をすることの良さも感じる事が出来ていたようである。

しかし、今回の実践では既習の社会的事象などとの関連を追求し、新出の社会的事象の客観的把握を行うための、十分な時間が確保されていたとは言い難く、表面的な価値判断に終わってしまった生徒も多くいた。今後は、単元計画の中で理解すべき学習の焦点を明確にし、思考・判断を行うための十分な時間を確保していくことが課題である。